

夏休みも残り20日 気になる生徒には家庭訪問を

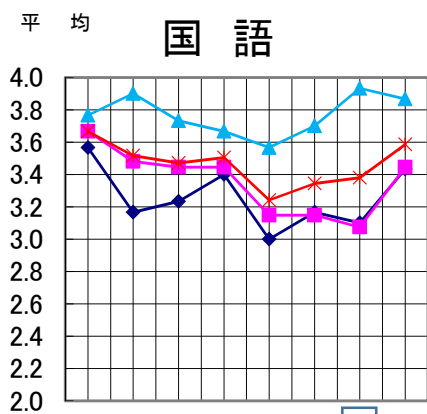
連日の猛暑の中、部活動の指導、三者面談に補充学習と本当にありがとうございます。また、気になる子への連絡等も含めて、先生方のおかげで、この夏休みも現在、問題なく過ぎています。久留米市の中学三年生の件を受けて、再度、子ども達の状況を注意深く見ていく必要があります。部活の中三者面談や補充学習の中で気になる事があったら、学年の先生と情報を共有して、迅速な対応をしていきましょう。「お盆を過ぎると気をつけないといけない」と言われているそうです。

「夏休みもあと2週間か。最後にはぱーっとやるか」「宿題ができていない学校へ行きたくないな」「2学期、クラスの友達とうまくやれるかな」など、新学期が始まる前の不安はだれもがあると思います。特に、部活動に入っていない生徒は夏休みにほとんど学校に来ていません。そんな生徒ほど不安が大きいかもしれません。「あの時に一言声をかければ・・・」「電話でなく家庭訪問をしておけば・・・」2学期のスタートを、気持ちの良い学級開きができるためにも、残りの20日間を大切にしましょう。どうぞ宜しくお願いします。

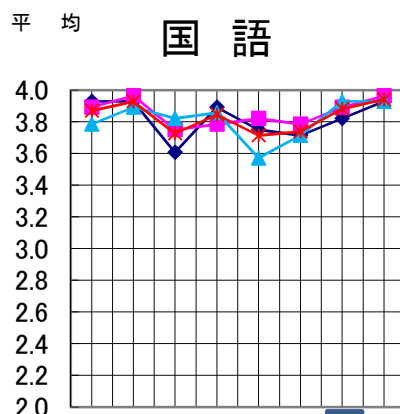
1年生補充学習



3年生補充学習



現3年生の昨年の結果



現3年生の一学期結果

一学期の生徒による授業評価結果は職員用→H31→教務部のフォルダーにあります。夏休み中に見られて、二学期の授業改善の参考にしていきたいでしょう。

3年生の授業評価を昨年度の結果と比べてみました。各項目の評価が高くなっています。子ども達の授業に対する満足度も上がっていることが分かります。特に□は書く活動の項目です。

「自分の考えや授業で分かったことを自分の言葉で書く活動がありますか。」という項目です。

この書く活動の評価が高くなっています。これは、学習状況調査(全国学力テスト)の結果でも「文章に表れているものの見方や考え方について、自分の考えをもつ」という問いは全国平均を2.8ポイント上回り、「伝えたい場面について、根拠を明確にして書く」という問いも2.0ポイント上回るという結果がでています。他の教科においても先生方が地道に粘り強く取り組まれてある成果が確実に表れています。自信をもって二学期も取り組んでいきましょう。

